

謹  
賀  
新  
年

寒空の下で、白雪とのコントラストを彩っていたピラカンサ。真紅の実からくる花言葉は「燃ゆる情熱」。たくましさや熱意あふれる新年への願いを込めて一。(街道町内にて撮影)



# 新春町長インタビュー

あけましておめでとございます。

年頭にあたり、齋藤町長に町の現状や

これからの町づくりについて伺いました。

## ▼昨年を振り返って、

### 印象深かったことは？

特に印象的だったのは、町の循環器健診が50周年の節目を迎えたこと。「よくぞ、続いたな」と万感の思いでいっぱいです。

脳卒中対策からスタートし、

生活習慣病予防、循環器疾患対策と町民の健康づくりに情熱を注がれた小町喜男先生をはじめ健診スタッフ各位には、町民を代表する町議会として感謝決議を行い、謝意を伝達したところであり、同時に今後も引き続き町民の健康づくりを進めていくことを再確認したところです。

ただ、最近では健診受診率も低調で推移しており、病気の予防ということに対して、やや関心が薄れてきている感も否めません。近年、糖尿病患者や認知

症患者なども増加の傾向にあります。この50年の節目を今後さらに健康づくりを進めていく上での契機として位置付けたいと考えております。

## ▼農業について

昨年4月初めには爆弾低気圧とも呼ばれた暴風が、水稻播種作業直前の地域を襲い、ビニールハウスの倒壊や同ビニールの破損、住家においてもトタン屋根や外壁が剥ぎ飛ばされる等の被害を及ぼしました。

加えて、夏場の高温障害もあつた訳ですが、結果的には、平年作を確保することができ、そうした災害や気象条件をも乗り越えられた米づくりの伝統と優秀な技術に、農家個々が自信を持つべきだと思えます。

## ▼飲酒運転違反ゼロを目指し

地域の話題をふり返って見ると、(現時点で)飲酒運転違反検挙者が無く、平成23年中の飲酒運転追放競争で記録した全県最下位から大幅に順位を上げることが見込まれております。

このことは、交通安全協会をはじめ各団体が地道に啓発活動を行ってきた成果であると思えますし、住民にもその意識が浸透し、行動した結果であろうと喜ばしく思います。

住民の意思を結束してみんなでやろうと思つて取り組めば、大概のことは出来るのだという証しでもあり、こうした熱意をもって達成し得る誇りを、地域づくりにも繋げていってほしいと思えます。

## ▼町内で発生した

### 住宅火災について

非常に残念なことです。昨年住宅火災によって町民の命が失われる事故が発生してしまいました。2年続いて焼死者が出たということは地域としても憂慮すべきことであります。

一人暮らしも含めて高齢世帯が増えていることから、いかに

して高齢者を逃げ遅れさせないか、焼死者を出さないかということを前提とした火災対応は、今後の地域課題の一つとして取り組んでいく必要があると強く感じています。

## ▼地域防災への取組みについて

火災対応も然り、大雨、台風、大雪、地震などの自然災害への対応も重要です。



齋藤正寧町長

防災に対する意識は住民の間で確実に高まってきてはいるものの、それに向けた具体的な取り組みの構築という点においては、まだ途上で万全とは言えない状況です。

一昨年来、町内会を中心とした地域の自主防災組織のあり方を検討してほしいと呼びかけてきたところですが、実際に何をどうすれば良いのかというのは、まだ十分に理解されていないというのが実感です。

県では、災害アドバイザーとして講師を派遣する制度も出されましたので、そうしたことを積極的に活用し、学び合いながら地域における防災対応をより実効性のあるものにしていただきたいと考えています。

### ▼町内の人口減少について

いよいよ町の人口が5千人を割る時代に入りつつあります。国勢調査をベースとした人口推計では、次の国勢調査では5千人前後と見込まれています。

長寿と言えど寿命が頭打ちとなった、子どもが生まれなくなり子どもを産み育てる世代が少なくなっていくことが要因であり、これは本町特有の問題ではな

く、地方、強いては日本全体が人口減少社会を迎えていると言えます。県全体でも年間に1万人が減少しているのが実態です。

そのため、なお一層の子育て支援は必要でありますし、これまでもそうした種々の支援策を講じてきました。が、しかし、それで子どもが増えるかと言えば、そう簡単には解決しないところに少子化問題の本質的な根拠があります。

### ▼多様化する結婚観と社会事情

地域を振り返れば、高卒者をはじめ若年世代が都市部へ流出し、子どもを産み育てる世代の人口が極端に少なく、その中でも、この地域に生活の拠点を有するその世代の人たちにおいては、結婚しない、又はできない人も多数いると推察されます。

女性が社会的にも経済的にも自立したことで、男女共に結婚に対し価値観が多様化したほか、長びく社会経済の低迷や企業利益を優先させて非正規雇用を認めてきた就労環境の変遷などにより、経済的な裏打ちを持つことが出来ずに結婚の機会を逃してきたという側面もあるのだらうと思われれます。

### ▼人口増対策について

全国各地の地方自治体がその答えを見つけあぐねているというのが現状です。

企業誘致によって就労の場を確保できることに越したことはなく、そのための情報収集や助成制度などの受入れ体勢を整えておくことは重要です。しかし社会全体がグローバル化して、企業は海外へ賃金の安い労働力を求める傾向に変わっていないでしょうし、本町はこれまでも県

都・秋田市へ就労の場を求めてきました。その秋田市ですら中小の企業が淘汰されている中で、企業誘致がかなうのかと聞かれれば、かなり難しいことであると言わざるを得ません。

また、町営住宅を増やしたらどうかという話もありますが、確かに一時的には人口は増える可能性はありますが、核家族志向の中で、結局は若い夫婦世帯が町内を行き来するだけで純増とはならないと考えています。

いずれにせよ、人口を劇的に増やす特効薬などありませんし、自然動態として人口は減っていく訳ですから、いかにして減少していくスピードを抑えて



いくかということが今後の人口対策の課題ととらえています。

### ▼地域社会のあり方について

若年世代の夫婦などを中心に核家族志向が強くなり、今後も世帯の分離が進み高齢者のみの世帯も増えていくでしょう。そうしたことを背景に、地域社会では相互扶助の仕組みが崩れつつあります。その中でいかに手助け

が必要なる人を支えていくのかというシステムを早急に確立させなくてははいけません。災害時の避難対応についても町として昨年から支援体系づくりの制度化を進めておりますが、このことは本来、家庭内で家族が行っていた助け合いが出来なくなってきたからこそ、地域で取り組まなくてははいけないということにつながっているのです。

同時に今ある価値観やものの

考え方を見直して、肉親の情であったり、地縁社会や共助、結の精神といったものを、今一度取り戻さなくては地域社会そのものが崩壊してしまう恐れがあると危惧しています。

### ▼地域の活力を見いだすために

行政として住民が安全に暮らせる社会基盤の整備は引き続き行っていくべきです。今後の公共投資の主軸は施設の耐震化など既存または老朽した施設・設備の補修にシフトしていきます。

そうした中で、地域の活力を生み出していくものは、やはり町民一人ひとりがやる気を出すことに尽きるのではないでしょう。

特に、定年期を迎えた団塊の世代と呼ばれた年齢層は、社会経験も豊富で、知識があり、体力もある。この世代の方たちこそが地域づくりリーダーとして奮起していただけることを期待しています。

自らが住むこの地域で共に生きていくんだ、この地域をより良くしていくんだ、という気概を町民一人ひとりが持ち続けることが、地域の活力を生み出す原動力となるのです。



# いかわ この一年

## 4月

- 千葉宏敏医師が新たに井川町診療所長に就任
- 井川町暴力団排除条例が施行される
- 爆弾低気圧による強風が春の農作業を控えた地域を直撃。住家等のトタン屋根の剥離や農業用ビニールハウスの倒壊など甚大な被害を及ぼす
- 町内会会長に幡宮明貞さん（八幡）を選出  
／町内会長会議
- 住民ら力を合わせて地域環境美化に汗を流す  
／春の全町一斉清掃
- 好天に恵まれて期間中、大勢の来苑者で賑わう  
／日本国花苑さくらまつり

## 5月

- 伊藤八十治さん（今戸）が地方自治功勞により旭日双光章を受章される
- 日本国花苑を目指して、参加者 280 人が新緑コースをウォーク  
／第 21 回はつつ歩こう会
- 体育館改築工事スタート、工期中の安全を祈願  
／井川中学校体育館工事地鎮祭
- 町内で 3,607 人が参加、金メダル認定（参加率 66.0%）を達成  
／チャレンジデー 2012

## 6月

- 地域共有の財産・八郎湖岸をきれいに  
／八郎湖クリーンアップ
- 340 人が参加し、まちづくりへ意見を交わす  
／まちづくり懇談会
- 町税の納期内完納への協力を依頼  
／納税貯蓄組合長会議
- 半世紀の歩みをふり返し、来たる次の半世紀へ思いを強く  
／循環器疾患対策 50 周年記念式典
- 年に 1 回の健康チェックに 1,523 人が受診  
／循環器健診・各種検診

## 1月

- 地域の安全安心の実現に向けて誓いを新たに  
／井川町消防団出初式
- 現職 10 名に新人 2 名を加え 12 名が無投票で当選  
／井川町議会議員一般選挙
- 心と体のバランス健康法  
／井川町婦人会きらめき女性のつどい
- 人生の節目をともに分かち合う  
／合同厄払い・還暦祭

## 2月

- 新たな井川町消防団長に遠間富和氏を任命  
／井川町消防団
- 雪上網引きなどで寒さを吹き飛ばす  
／わんぱく雪まつり
- 修練を積み重ねた演芸を披露  
／井川町芸術文化協会主催・芸文フェスティバル
- 平成 23 年度井川町スポーツ栄光賞が 2 団体 21 個人へ贈られる  
／井川町スポーツ栄光賞

## 3月

- 井川中学校旧校舎体育館で最後の卒業式を挙行  
小学校 43 名・中学校 54 名が学び舎を後に  
／井川小学校・中学校卒業式
- 15 年の長きにわたって町民医療を支えていただいた吉川晴夫医師が井川町診療所長を退任



井川中学校旧校舎体育館で行われた最後の卒業式



町民の健康を支えてきた循環器健診が 50 年の節目



飲酒運転の撲滅に関係各位らが意思統一



町内の力を一致団結させた町民体育大会

## 10月

- 笑顔と運動で心と体の健康づくりを  
／井川町老人スポーツ大会
- 186人のランナーがエントリー、秋色に色づく井川路を駆ける  
／第27回アップルマラソン
- 農家自慢の一品や日頃の活動成果を披露し合う  
／井川町産業祭・町民文化祭
- 森田喜一郎さん（小今戸）が国民健康保険関係功労者として厚生労働大臣表彰を受けられる

## 11月

- ふるさと井川の思い出を語り合う  
／第24回首都圏ふるさと井川会総会
- 家庭で出来るエコ対策、ごみの減量化を考える  
／いかわを拓く町民のつどい
- 町民の芸術文化の振興と普及を担って40年  
／井川町芸術文化協会創立40周年記念式典

## 12月

- 冬季の国政選挙が行われる。町内の投票率は65.21%  
／衆議院議員総選挙
- 高橋ハルエさん（新間）が百歳の誕生日を迎えられる

## 7月

- 地域で支える明るい社会の実現を呼びかける  
／社会を明るくする運動
- 日頃の訓練の成果を競い合う  
／井川町消防団小型ポンプ操法・規律訓練大会
- 小武海セツさん（新屋敷）が百歳の誕生日を迎えられる
- 高齢者相互の連携と社会貢献活動を誓い合う  
／井川町老人クラブ大会
- 日本国花苑芝生広場を会場に消防操法技術を競い合う  
／秋田県消防協会  
男鹿市・潟上市・南秋支部消防操法大会

## 8月

- 井川町議会にて循環器健診関係各位への感謝を決議  
／循環器疾患対策50周年感謝決議
- 飲酒運転違反のない安全な地域を目指して  
／町民総ぐるみ飲酒運転撲滅キャンペーン
- 暑さに負けじと国花苑内をトレジャーハンター  
／全町こども大会・夏まつり
- 終戦67年目の夏を迎えて、尊い犠牲に平和への誓いを捧げる  
／井川町戦没者追悼式
- 新成人58人に「成人の証」が送られる  
／井川町成人式
- 趣向をこらした衣装で踊りに花を添えて  
／全町盆踊り大会
- 猛暑に見舞われるも約1,000人の町民が熱戦を繰り広げる  
／第51回町民体育大会
- 夏季の高温によるアオコの大量発生に伴い井川河口付近にオイルフェンスを設置

## 9月

- 279人が元気な笑顔を見せて長寿を祝う  
／井川町敬老式
- 「要介護にならないために」家庭における介護予防を学び合う  
／全町女性のつどい



安全で安心な地域づくりのために精進を重ねた消防団員らが互いの技術を競うポンプ操法大会



# 議 会

井川町議会12月定例会が12月10日から11日までの会期で開催されました。

本会議では町長の行政報告に続いて、3議員からの一般質問が行われたほか、町から上程された平成24年度補正予算など8案件が、原案どおり可決・同意され、閉会しました。

行政報告の要旨および可決された主な案件についてお知らせします。



## 行政報告要旨

### ①米の出荷状況等について

平成二十四年度産米の出荷状況は県から示された生産数量目標の六万七千四百五俵に対して、農協と出荷契約を結んだ数量は、五万三千六百七俵となっております。十一月末現在の出荷数量は五万二千三百十三俵で、九十七・六割となっております。前年同期より三・二ポイントの増となっております。また一等米比率につきましてはカントリー搬入分を除き七十七・八割と昨年より十七・六ポイントの減となっております。

水稲の作柄状況は、春先の強風による施設被害の影響などにより、田植え作業は遅れ気味となりましたが、生育期間を通じて気温が高めに推移したこともあり、穂数は昨年並みとなり、全もみ数はやや少なかったものの登熟は良好で、県中央部の作況指数は一〇〇の昨年並みとなっております。

また、国からの農業者戸別所得補償交付金と産地資金については、一部を除き今月中に交付

する予定となっております。

なお、町の単独事業として実施している振興作物補助



金や出荷奨励補助金、基盤整備対象田補助金等についても水田再生協議会へ今月中の支払に向けて手続きを行っております。今後県で奨励している転作作物への助成金と合わせ、すみやかに農業者へ支払う予定となっております。

### ②循環器疾患対策五十周年感謝決議の贈呈について

本議会では、昭和三十八年に本町で初めての循環器健診が行われてから今年で五十周年を迎えたことを契機として、循環器健診の実施と健診結果に基づいた町民の健康管理や健康づくりの推進にあたり、健康教育にご指導、ご尽力を頂いた小町喜男先生をはじめ、関係各位へ敬意を表するとともに、長年に及ぶ貢献に対して、去る八月三日、

感謝決議を行ったところであります。

その贈呈式を去る十月二十日奈良県大和郡山市で行うことになり、本町から町長及び議長、町民課長が出席し、本対策に多大な功績をいただいた、小町先生をはじめ、大阪府立大阪がん循環器予防センター医師等、関係各位の出席を頂き、感謝決議と記念品を贈呈するとともに、今後も引き続き町民の健康増進のため、鋭意努力することへの決意を新たにしたいところであります。

### ③八郎湖クリーンセンターでの事故について

去る十二月四日、午前十一時三十分頃、八郎湖クリーンセンター内のリサイクル施設の缶選別ラインで異物の除去作業中、煙のようなものが吹き出し、それを吸い込んだ作業員（業務委託会社である男鹿清掃興業株式会社の作業員）五人が喉や目に痛みを訴えたため、救急車で秋田市内の病院に搬送されました。診察を受けた結果、身体に異常がなく、当日午後四時頃全員帰宅いたしました。

## ◆公共工事等の発注状況◆

- ▽井川町公共下水道事業  
マンホールポンプ設置工事  
契約額 35,700千円  
／羽後設備株式会社
  - ▽緊急防災・減災事業  
下村谷地中線緊急避難道路  
整備工事（三工区）  
契約額 10,731千円  
／有限会社鈴木建設
  - ▽小今戸堤防線外舗装補修工事  
契約額 9,576千円  
／有限会社カツタ建設
  - ▽今戸十号線外舗装補修工事  
契約額 18,585千円  
／秋田ニチレキ株式会社
  - ▽網木沢四号線側溝改良工事  
契約額 1,470千円  
／有限会社基恵工業
  - ▽水洗化支援工事（二工区）  
契約額 3,150千円  
／八柳設備
  - ▽水洗化支援工事（二工区）  
契約額 3,171千円  
／有限会社湖東製作所
  - ▽農村環境改善センター  
耐震補強工事  
契約額 18,742千円  
／千代田興業株式会社
  - ▽役場庁舎耐震補強工事  
契約額 33,600千円  
／株式会社社長谷駒組
  - ▽非常用発電設備整備工事  
契約額 17,535千円  
／株式会社ユアテック秋田営業所
- ※契約金額は千円未満を切り捨てて記載しています。

事故の原因は、農薬を入れていた缶からガスが噴き出したものとみられますが、今後、このような事故が発生しないよう、農薬等の適正な処理を呼びかけるとともに、ごみの分別を徹底していただくよう町民へ喚起を促してまいりたいと存じます。

#### ④井川小学校長職務代理の設置について

石田聰井川小学校長は、去る十月十五日、自宅前で体調を崩され現在、病院で療養に努めておられます。その後、同学校長から十月十六日から九十日間の病欠届が提出されましたので、

県教育庁と協議し、去る十一月五日から明年一月十三日までの間、今田喜代教頭を校長職務代理者として発令しております。

#### ⑤秋田県個人住民税特別徴収推進会議を設立

地方税法では、所得税を源泉徴収している事業者は、従業員の個人住民税を特別徴収しなければならぬこととされており

しかしながら従業員が少ない事業所では納税事務に対する誤解や認識不足などにより、実施していない事業所も多く、このほど県と県内全市町村が秋田県

個人住民税特別徴収推進会議を設立し、本特別徴収の完全実施に向けた取り組みや施策の展開を図ることになり、本町においても県や他市町村と情報交換を行いながら、対象となる事業所に対し実施に向けた啓蒙を図ってまいりたいと存じます。

#### ⑥中学校建設工事について

本年度四月に発注した井川中学校体育館改築工事は、十月の長雨による防水工事に若干の遅れが見られたものの、その後は順調に推移し、十一月末の進捗率は七十四割と計画通りとなっております。

### ◇可決された案件等◇

- 県内12町村により平成25年4月1日に一部事務組合を組織して電算の共同化を図ることを目的とする秋田県町村電算システム共同事業組合の設立について承認されました。
- 平成24年度井川町一般会計補正予算の歳入歳出それぞれに3,310万円を追加して予算総額を29億5,580万円としました。

#### 【補正の主な内容】

- 地域支え合い体制づくり事業費（住民が主体的に高齢者への支援を行う機材の購入費や体制づくりに要する費用） 119万8千円の追加
- 障害者の介護給付費 695万3千円の追加
- 農業体質強化基盤整備事業補助金（暗渠排水や区画拡大等の実施に対する補助金） 809万5千円の追加
- 県営基盤整備事業負担金 480万円の追加
- 日本国花苑管理費 331万3千円の追加
- 中学校建設費 412万8千円の追加
- 介護保険事業特別会計繰出金 1,043万2千円の追加
- 住民基本システム改修事業費 159万3千円の減額
- 国民健康保険事業特別会計繰出金 744万5千円の減額



今後、冬期間の天候や気温の低下など危惧される点はあるものの、外観が概ね完成していることから、予定の本年一月末の完成に向けて施工管理・安全管理を徹底しながら工事を進めてまいります。

#### ⑦今冬の除雪対策について

今冬の除雪対策については、「平成二十四年度除雪計画」に基づいて、町道実延長百二十九キロのうち、幹線連絡道路及び集落内道路九十二・二キロを七ブロックに分割し、町内七社に委託しております。また、歩道の除雪は通勤通学路を中心に十四キロを町内四社に委託しております。

## 平成24年 第5回町議会臨時会

第5回井川町議会臨時会が、11月30日に行なわれ、提出案件1件が町より上程され、原案どおり可決されました。提出案件は次のとおりです。

□平成24年度一般会計予算に衆議院議員総選挙費として470万円を追加し、予算総額を29億2270万円としました。

なお、委託業者に対しては、先月下旬に除雪会議を開催し、除雪作業中の事故防止を図るとともに、町内会との連携を図る等、万全の除雪体制で臨むよう指示しております。

また、交通確保を図るため、急な坂道、急カーブ、交差点等の危険箇所にについては例年どおり融雪剤を散布し対応することとしております。





# 町内会長会議

□日時 11月30日(金) 15時30分  
□場所 井川町役場大会議室

平成24年度第2回町内会長会議が11月30日、役場大会議室で開催されました。会議では、各町内会から提出いただいた要望事項への対応や本年度事業としての進捗状況等について、町からの回答書が配られたほか、役場各課より連絡事項について説明が行われました。

なお、連絡事項の主な内容は、次のとおりです。



▼各町内分館(児童館)の冬期間における管理について

施設使用後の火の元を確認すること。冬期間における水道の氷止めや積雪や屋根からの落雪など施設周辺の状況を確認しながら必要に応じて除排雪作業を行っていただきたい。

▼町の電算システムの共同化(更新)について

来年度、秋以降に県内全町村で設置する電算共同システムへ移行する予定です。

▼自主防災アドバイザーの派遣、災害時における要援護者避難支援制度について

・自主防災組織のあり方、災害避難時に支援が必要な住民への対応など、地域全体で災害時における取り組み方を確認していただきたい。

▼小型除雪機の貸出について

・一人暮らし高齢者や高齢世帯に対し除雪作業支援を行う団体または個人へ除雪機を貸出します。

▼町内の空き家調査の結果について

▼今冬の除雪体勢について

・除雪の実施にあたり、住民の方々のご理解とご協力をお願いします。

▼町民運動会の開催時期について

・次年度開催の町民体育大会より6月最終日曜日(平成25年度は6月30日)に実施することとします。

ほか

# 納税組合長会議

□日時 12月21日(金) 10時  
□場所 井川町役場大会議室

平成24年度第2回井川町納税貯蓄組合長会議が役場大会議室で開催されました。会議では、齋藤町長のあいさつに続いて、町税等の納付状況(平成24年11月末現在)について役場総務課税務班より説明が行なわれました。町税等の納付状況は以下のとおりです。



## ヤマビル防除、道路整備、河川改修等 町から県への要望が伝えられる

12月4日、役場大会議室を会場に県に対する町の要望事項等を伝える「移動振興局」が行われ、秋田地域振興局長をはじめとする県関係部課と、町長及び役場各課長等が互いに意見を交しました。

町からは、①ヤマビル被害防除対策の推進、②県道北の又井川線道路改良

(単位：千円)

### ◇平成24年度町税等の納付状況

	納めるべき額 (調定額)	収まった額 (収納額)	収納率	
町民税	159,007	116,491	73.26%	
内訳	個人分	139,619	97,103	69.55%
	法人分	19,388	19,388	100.00%
固定資産税	230,253	219,405	95.29%	
軽自動車税	12,340	12,025	97.45%	
たばこ税	26,238	26,238	100.00%	
町税計	427,838	374,159	87.45%	
国民健康保険税	84,302	72,023	85.43%	
総計	465,354	399,396	85.83%	

(平成24年11月末現在)

※町民税(個人分)の収納率が低いのは、年金や給与所得者の特別徴収分としての納付される分があるためです。

【問い合わせ】役場総務課 税務班  
電話(874) 4414 / 有線4500

及び側溝整備について、③井川及び赤沢川の河川改修及び浚渫の実施についての3点を要望としてを提出。取り組むべき課題に対して両者の共通理解を深め、喫緊の課題を確認しました。





# 街のいい顔み~つけた!



## 伝言板

みんなと楽しく活動してみませんか

### 全町バスケットボール大会 フリースロー大会

- 日 時 1月13日(日) 午前9時から
- 会 場 井川町民体育館
- 参 加 [男子の部]  
[女子の部] ※男女各チーム5人以上  
※フリースロー大会は、個人参加です。
- 申込み 1月11日(金)までに町民体育館へ  
【井川町民体育館】 電話 874-3668 / 有線 4285

### あつまれいかわっこ in 浜井川集会所 ~ミニかまくらをつくらう~

- 日 時 1月19日(土) 午後2時~5時30分
- 会 場 浜井川地区集会所
- 対 象 5歳児~小学生(小さいお子さんには、  
保護者が付き添ってください)
- 内 容 ミニかまくらづくり それにカレーライ  
ス、お菓子をみんなで食べよう!
- 募集人数 50人  
(定員になり次第締め切ります)
- 参加費 申込みの際に浜井川地区集会所へお問い  
合わせください。
- 持ち物 手袋・帽子・防寒着・汗ふきタオル・移  
植べら(名前を記入)・着替え(必要な方)
- 申込み 1月9日(水)までに浜井川地区集会所  
へ申込みしてください。

【浜井川地区集会所】 有線 4495

※集会所は12月30日から1月5日までの期間と  
日曜・月曜日が休館となります。

# 生涯学習 だより

井川町公民館

TEL(874)4422 有線4443

## 合同厄祓い・還暦祭

- 日 時 1月26日(土) 午後1時30分から
- 会 場 井川町農村環境改善センター
- 主 催 合同厄祓い・還暦祭実行委員会
- 対象生年月日  
☆33歳:昭和56年1月1日~57年4月1日  
☆42歳:昭和47年1月1日~48年4月1日  
☆還 暦:昭和28年1月1日~29年4月1日
- 会 費 2,000円 ※御祈祷、写真代ほか
- 申込み 1月10日(木)までに会費を添えて  
公民館へ申し込んで下さい。  
【井川町公民館】 電話 874-4422 / 有線 4443

## わんぱく雪祭り

- 冬の楽しい遊びがいっぱい。誘い合って参加しよう!  
内容について変更がある場合があります。  
開催日時や開催場所について、くわしくは有線放送や  
こどもセンター及び小学校を通じてお知らせします。
- 内 容 雪中綱引き、お宝ボール、馬そり、おもち、  
うどん等のあったか屋台コーナーほか
  - 食券等 事前に各町内育成会長に食券の申込みが  
必要です。当日券も若干用意しています。  
【井川町公民館】 電話 874-4422 / 有線 4443

## 1月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	9日、16日、23日、30日 初級コース 18:30から 中級コース 19:30から	井川町公民館
和太鼓サークル	12日、26日 17:00から	井川町公民館
井川高齢大学 大学院	18日(金) 9:30から	井川町公民館



12/1

元気いっぱいに歌っておどって  
こどもセンターまつり

この日、井川こどもセンターまつりが行われ、元気に成長した子どもたちの姿を見ようと園児の家族や地域の方など大勢がこどもセンターを訪れました。

歌や踊りなどでステージ上を元気に動き回る園児たちを優しく笑みを浮かべながら見守る参観者たちの姿から、会場内は温かな笑顔の輪が広がっていました。



12/6

1億円の重さってどのくらい？  
井川小6年生租税教室

小学6年生を対象に税を正しく理解してもらおうと、役場総務課税務班による租税教室が行われました。納税の意義や税金の種類、その使い道などについてビデオを交えて説明すると、児童たちは学校建設や教科書など身の回りの環境にも多くの税金が用途されていることに驚いた様子。また、教材とした1億円（ダミー）を実際に抱えて大きな歓声を上げていました。



12/13

児童の身の安全を第一として  
スクールガードリーダー養成講座

児童の健全育成と登下校時の安全確保に努めようとして井川町教育委員会が主催するスクールガードリーダー養成講座が開かれ、関係各位が出席し、五城目警察署管内の不審者情報や交通事故の発生状況等について情報提供が行われました。「田舎だから安全ということはない」と参加者たちは管内の現況を再認識し、児童の見守り活動に向け気持ちを引き締めていました。



12/14

振り込め詐欺を撲滅しよう  
井川町防犯協会街頭宣伝活動

年末の慌ただしさにつけ込んで毎年振り込め詐欺被害が増える傾向にあるこの時期、詐欺被害を撲滅しようと井川町防犯協会会員による呼びかけ街頭活動が行われました。

井川町内の金融機関 ATM（現金預け払い機）設置箇所前で各班に分かれた会員は啓発チラシを配りながら、ATM利用者らへ振り込め詐欺被害に遭わないようと呼びかけていました。



## 功績をたたえて

### ◆全国林業経営林野長官表彰



▲受賞式へ出席した伊藤重勝組合長理事と県担当者

第51回農林水産祭参加全国林業経営推奨(行事)において、今戸生産森林組合(組合長理事伊藤重勝氏)が林野長官表彰を受賞されました。

## スポーツの結果です

12月9日 会場/井川町民体育館

### 第28回オープンバレーボール大会

優勝 M・V・Cチーム

準優勝 翠香苑Aチーム

### 第15回ソフトバレーボール大会

優勝 M・V・C(チームM)

準優勝 HBL1チーム

12/14

### 高橋ハルエさんが百歳のお祝い

このほど、新聞町内の高橋ハルエさんが百歳の誕生日を迎えられ、この日、家族多数が集った中、自宅にて齋藤町長より町からの記念品が贈られました。ハルエさんは大正元年12月15日生まれ。

若い頃から旅行好きであったということで一番楽しかった思い出は?との齋藤町長の問いかけに、生前の夫と十二湖を旅行したこととしっかりと口調で答えられていました。これからも、元気でお過ごしくださいね。



12/15

### そば打ち、難しかったかな?

#### いきいき町民セミナー&親子ふれあい活動

年の瀬を控えたこの日、日本国花苑内の農産物直売施設じまん亭スタッフの指導のもと17名の参加者がそばづくりに挑戦しました。

そば粉に水を加えてからの水回しがうまくいかずになかなか団子状にならなかつたり、生地を延ばしていく途中で指で穴を空けたりと、悪戦苦闘しましたが、最後にはおいしいそばが完成。参加者たちはその出来映えに満足いった様子でした。



## 衆議院議員総選挙の

### 投票結果をお知らせします

衆議院の解散に伴う衆議院議員総選挙が、去る12月4日に告示され、12月16日の午前7時から午後7時まで町内5か所の投票所で投票が行なわれました。また、同日午後8時から役場大会議室にて開票が行なわれ、町内の投票結果が確定しました。衆議院小選挙区選出議員選挙の各候補者の得票数は、次のとおりです。

石田 ひろし氏	163,631票
川口 ひろし氏	873,368票
さとう 邦靖氏	104票
かねだ 勝年氏	1,705票
無効投票	102票

(届け出順)

投票日当日の町の有権者数4,521人(男性2,115人/女性2,406人)に対し、投票者数は2,948人で投票率は町全体で65.21%でした。

なお、比例

代表選出議員選挙及び国民審査の投票結果については省略させていただきます。



1月

# くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇  
毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス  
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>  
ホームページに関すること  
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課	
町民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

## 【確定申告】申告書の作成は『e-Tax（国税電子申告・納税システム）』が便利です

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書の作成ができます。画面の案内に従い金額等を入力することで税額等が自動計算されて、

所得税、消費税及び贈与税の申告書や青色申告決算書等を作成することができます。平成24年分の申告から「確定申告書等作成コーナー」で作成した贈与税の申告書も『e-Tax』を利用して提出（送信）できるようになります。

### □『e-Tax』の利用可能時間

○平成25年1月4日（金）から1月11日（金）までの期間  
時間／平日の午前8時30分～午後10時30分

○平成25年1月15日（火）から

3月15日（金）までの期間  
時間／24時間利用可能（土曜・日曜及び祝日も利用可。ただし毎週月曜午前0時～午前8時30分はシステムメンテナンスのため利用不可。）

※上記以外の期間は、土曜・日曜日、祝日を除く平日の午前8時30分から午後9時まで利用可能です。

### □『e-Tax』ヘルプデスク受付時間

○平成25年1月15日（火）から3月15日（金）までの期間  
時間／平日の午前9時～午後8時  
電話番号／0570-0101-5901

### □『e-Tax』の便利なお知らせ

- ①自宅から申告書を作成して、そのまま提出することができます。
  - ②所得税額から最高3千円の税額控除を受けられます。
  - ③医療費の領収書や源泉徴収票の内容を入力することで、提出を省略することができます。
  - ④還付申告による還付処理をより速やかに行うことができます。
- 『e-Tax』を利用される方は国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) にアクセスしてください。

## 成人の日を迎えられるみなさんへ

### 20歳になったら

### 国民年金に加入しましょう

日本国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納付することになります。

国民年金制度は、現役世代の方々が納める保険料で、高齢者などの年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

また、国民年金は老後の所得保障となる『老齢基礎年金』だけではなく、病気やけが等で重い障害が残ったときにその後の生活を支える『障害基礎年金』や、年金加入者が亡くなったときに子どもに配属される『遺族基礎年金』を支給するなどして、人生における思いがけない「万が一」の場合もサポートする公的年金制度です。

## 国民年金からのお知らせです

学生やフリーターで、収入等が少なく保険料の支払が困難な場合は、「学生納付特例制度」や「若年者納付猶予制度」などの保険料納付猶予制度があります。制度の内容や申請の手続きなどくわしくは、井川役場町民課または年金事務所までお問い合わせください。

### ○学生納付特例制度（学生のみ）

学生の方は、一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

### ○若年者納付猶予制度（30歳未満）

学生ではない30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班  
電話（874）4417／有線4437



## 【選挙】井川町農業委員会委員一般選挙について

本年1月31日に任期満了となる井川町農業委員会委員一般選挙を、次の日程により行います。

### ▽西部投票区

井川町健康センター

### ■期日前投票期間

1月17日(木)～20日(日)

■告示日 1月16日(水)

立候補者の届け出受付は、午前8時30分から午後5時まで、役場大会議室で行います。

■投票日 1月21日(月)

投票時間は、午前7時から午後6時まで。

### ■投票所

#### ▽東部投票区

井川町コミュニティセンター(施田)

### ■選挙権のある方

平成25年1月16日現在で農業委員会委員選挙人名簿に登録されている方

### 【問い合わせ】井川町選挙管理委員会

電話(874) 4411 / 有線4577

### ■選挙すべき委員数

8人(任期は3年)

## 農業委員会からのお知らせ「農業者年金」に加入しましょう

現役を退いた後の長い老後を安心して暮らすため、若年からの備えとして農業者年金に加入しましょう。

農業者年金は少子・高齢化等による加入者数の変化や財政事情に左右されない安全・安心な年金制度です。認定農業者等への保険料の助成や税金控除などのメリットがあり、農業の担い手確保に資する公的年金制度として位置づけられています。

### 【農業者年金のメリット】

◆国民年金被保険者であり、かつ年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば誰でも加入できます。

◆認定農業者など一定の要件を備えた方に保険料の国庫助成があります。

◆月額2万円から6万7千円まで、個々の生活に見合った保険料を自由に選択できます。

◆年間に支払った保険料額について、所得税の申告の際に社会保険料控除として所得金額から控除できます。

◆途中でやめても年金が受けられ、80歳保証付(加入者・受給者の方が80歳までに受け取るはずであった年金を遺族の方に死亡一時金として支給)の終身年金です。

### 【問い合わせ】井川町農業委員会

電話(874) 4419 / 有線4497

## 平成25年に使用する農業用免税軽油の申請を受付します

農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときにその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税(1リットル32・1円)が免除されます。

前年度の報告書の受領と交付申請の受付は、総合県税事務所課税部課税第二課(県庁後ろの秋田地方総合庁舎1階)で、平成25年2月4日(月)より開始します。

※すでに購入された軽油や作業を終えた分の免税証は交付できません。

免税証の交付を受ける場合は、農業に使用する軽油を購入する前に申請してください。

なお、申請書類は総合県税事務所課税部課税第二課で用意しています。

### 【問い合わせ】

総合県税事務所課税部課税第二課

(秋田市山王4-1-12)

電話018-8600-3341

## 1月のカレンダー

4日(金) 官公庁仕事始め

// 井川町消防団出初め式  
(井川町農村環境改善センター)

13日(日) 全町バスケットボール大会  
・フリースロー大会  
(井川町民体育館)

16日(水) 井川町農業委員会委員一般選挙  
告示日

21日(月) 井川町農業委員会委員一般選挙  
投・開票日

22日(火) 井川町議会臨時会

26日(土) 合同厄払い・還暦祭  
(井川町農村環境改善センター)

28日(月) 農業委員会総会(井川町役場会議室)

## 安定した老後生活のために「国民年金基金」へ加入しませんか？

国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う公的な年金制度です。年金額を自分で設計して増減することも可能であり、また、掛金は全額「社会保険料控除」の対象となるほか、受け取る年金にも「公的年金等控除」が適用されるなど、税制面での優遇措置もあります。

国民年金基金には、次の3つの条件を満たした方が加入できます。

- ① 国民年金の第1号被保険者として、保険料を納めている方
- ② 秋田県内に住所のある方
- ③ 20歳以上60歳未満の方

【問い合わせ】 秋田県国民年金基金

電話 018-65-4192

## 高齢者世帯等の除雪作業支援（サポーター推進事業）

## 小型除雪機を貸出します

町では、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、または日常生活において支援が必要と認められる要援護者世帯など、冬期間の除雪作業が困難な世帯に対して、地域の住民が協同して除雪作業にあたる場合に小型除雪機を貸出します。

### □貸出の対象者

高齢者世帯等の除雪作業ボランティアを行う団体または個人の方

### □貸出する備品

小型ハイブリット除雪機（2台）、荷台積み上げ用のアルミブリッジ

### □貸出申請の手続き

除雪機械の貸出し利用を希望される場合は、役場町民課に準備する「小型除雪機械利用申請書」を使用する1週間前までに提出してください。



※小型除雪機の貸出使用料は無料です。

ただし、使用機械の燃料代は利用者が負担するものとし、また機械の運搬及び返却も利用者が行うものとなります。なお、除雪機は役場敷地内の車庫に保管しております。

【問い合わせ】 役場町民課 健康福祉班

電話 (874) 4417 / 有線 4432

## 家庭の節電キャンペーン「冬の節電宣言」を募集します

この冬は節電にチャレンジしよう！

地球温暖化を防止するためには、省エネルギー対策が必要であり、各家庭における節電などの取り組みが効果的な省エネルギー対策となります。

この冬は、各家庭において地球温暖化対策につながる節電・省エネルギー対策を実践して、地球温暖化の防止に向けてご協力をお願いします。

### 『冬の節電宣言』大募集！

秋田県ではこの冬、節電宣言して、その実践結果を報告いただいた方の中から抽選で景品をプレゼントします。

### 【問い合わせ】

秋田県生活環境部温暖化対策課  
電話 018-860-1573

## 家屋の滅失などは早めに届出を

住宅や店舗、倉庫、物置など家屋の取り壊しをした場合は、役場へ届け出が必要になります。また、名義変更するときにも同様に届け出が必要です。届け出をしないと無くなっている建物に課税されたり、名義変更前の所有者に課税される場合があります。

【問い合わせ】 役場総務課 税務班

電話 (874) 4414 / 有線 4500

### 家庭の節電キャンペーンの応募手順

- ① 「節電宣言用はがき」に、この冬に取り組む節電の内容を記入し、1月18日（金）までに郵送してください。

※当日消印有効

- ② ご家庭で節電に取り組んでください。
- ③ 「実践結果報告用はがき」にこの冬に実践した節電の結果や感想を記入し、受付期間内に郵送してください。

・実践報告結果の受付期間

2月18日（月）～3月8日（金）

※当日消印有効

▽「節電宣言用はがき」と「実践結果報告用はがき」の両方のはがきをお送りいただいた方の中から抽選で50名に「単3形充電電池・充電器セット」をプレゼントします。

### 「定期救命講習」のお知らせ

- 内容 AEDを用いた心肺蘇生法
- 日時 1月20日（日）  
9時～12時  
（毎月第3日曜日に実施）

- 場所 湖東地区消防本部
- ※講習は無料。受講を希望する方は前日までに申込みください。

【問い合わせ】 湖東地区消防本部  
電話 018-874-2420



## 年末年始◆公共施設等の業務日程

施設名	12月28日	29日	30日	31日	1月1日	2日	3日	4日
役 場	○	×	×	×	×	×	×	○
診 療 所	○	×	×	×	×	×	×	○
定住促進センター	定休	○	○	×	×	×	×	○
ゆうゆう	○	○	○	×	×	×	×	○
ごみの収集	○	○	○	△	×	×	×	○

※○は通常営業、×は休業日、定休は定休日です。  
 ※ゴミ収集は31日午前まで通常どおり受付します。  
 ※4日以降は通常どおりの業務日程となります。

## 町内巡回バス運行時刻変更のお知らせ

	12月28日	29日	30日	31日	1月1日	2日	3日	4日
巡回バス	○	▲	▲	△	△	△	△	○

※12月29日～1月3日までの期間は「土・日・休日」の時刻表での運行となります。なお、同期間中は【「さくら号」⑤ゆうゆう帰り】は運休となりますのでご注意ください。

## 「無料法律相談会」のお知らせ

悩みごとや困りごとなど、法律に関わる問題に弁護士が相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

□日時 平成25年1月22日(火)

午前10時から午前11時30分まで

□場所 井川町農村環境改善センター

※相談する場合は、事前に予約が必要です。予約の受付は井川町社会福祉協議会まで。

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会

電話(874)2611/有線4451

## 児童厚生員を募集します

□募集人員 児童厚生員 1名

□業務内容 子どもたちの日常の遊びやイベント活動などの援助

□勤務地 コミュニティセンター (施田)

□待遇 80,000円/月額

※社会保険・厚生年金等の加入は不可

□募集期間 平成25年1月7日(月)～1月18日(金)

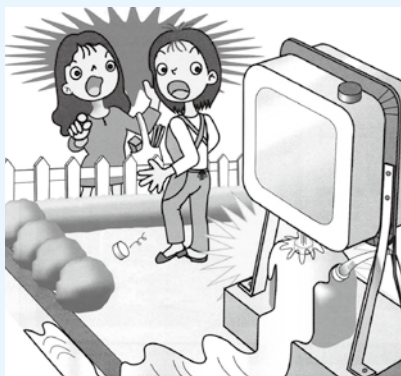
※勤務時間などくわしくは役場総務課へ問い合わせください。

【問い合わせ】役場総務課 総務班

電話(874)4411/有線4577

## 灯油の漏洩事故を未然に防ごう！ ホームタンク本体と 配管の点検をお願いします

家庭や事業所に設置されているホームタンクから灯油類が漏出する事故が多発しています。漏れた灯油等が土壌や河川を汚染すると、火災発生の危険はもちろん生態系に深刻な影響を及ぼしかねません。事故を未然に防ぐには日常の点検が非常に大切です。また、慣れた作業でも油断せず、慎重に操作を行い、灯油類の流出を防ぎましょう。



## 「灯油の流出事故を防ぐには？」

- ホームタンクからポリタンクへの小分け作業中はその場を離れず、作業後はバルブを確実に閉鎖すること。
- ホームタンク内の油の減り具合を日常的にチェックすること。
- 屋根からの落雪、除排雪作業等によるホームタンク及び配管の破損に注意すること。
- ホームタンクが転倒しないようにしっかり固定すること。
- ホームタンクや配管の状態を確認して、腐食やひび割れ、ゆるみがないか確認すること。

## 「灯油等の漏れに気付いた場合は」

- 油による汚染を最小限に食い止め、流れ出た油を適切に処理するため、すみやかに流出防止策を講じて、消防署へ通報してください。

【問い合わせ】湖東地区消防署

電話 018-874-2420

## 八郎湖周辺クリーンセンターからのお願い ごみの分別にご協力ください！

各家庭から出される可燃ごみの中に、金属類（鉄パイプ・番線など）や使い残しなど中身が入ったスプレー缶等が混入していることがあります。可燃処理することができない金属類などを可燃ごみへ混入することは、処理施設が故障する原因となりますので絶対に入れないでください。



傘・針金ハンガー



空き缶・スプレー缶



機械部品

## ごみ出しの際に注意すること！

- ごみ袋に入る大きさの金属類は「不燃ごみ」として出し、ごみ袋に入らない大きさの物は「粗大ごみ」に出してください。
- カセット式ガスボンベやスプレー缶は、必ず使い切ってから、穴をあけて不燃ごみに入れてください。

【問い合わせ】八郎湖周辺クリーンセンター

電話 0185-22-7211

## 駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421  
電話(874)2345

### 新年を 家族で誓おう 交通安全

明けましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、希望に満ちあふれた新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

「二年の計は元旦にあり」と言われますように、みなさまも新たな気持ちで交通事故防止の誓いを祈願されたことと思います。

交通事故のない安全で安心な生活は、県民すべての願いです。子どもや高齢者を含めた家族みんなで「交通事故に遭わない。交通事故を起こさない」ことを約束し合い、新年を笑顔で過ごせるようにしましょう。



1月は積雪や凍結により、スリップ事故が多発する時期です。交通事故を起こさない、遭わないという気持ちを強く持ち安全運転を心がけましょう。

### 「スリップ事故防止のために」

○急ブレーキ、急ハンドル、急加速等は禁物！

スリップして車が思わぬ方向を向くことがあります。

○下り坂やカーブの手前では減速を！

凍結路面では車をコントロールできず、対向車線にはみ出す恐れがあります。

○トンネル、橋の上、日陰等では路面凍結に注意！

路面に雪が無くても凍結しているおそれがあります。

○前の車との車間距離は多めに！

冬道は乾燥した道路と同じようには止まれません。

### 平成24年秋田県飲酒運転追放競争

(平成24年11月末現在)

▽井川町 第1位／全県25市町村中

(酒気帯び運転0件、酒酔い運転0件)

※飲酒運転追放競争は毎年1月から12月までの年単位で県内25市町村毎の飲酒運転検挙者数等により、競われるもので、この順位はその月毎の途中経過を表わすものです。



# 見て！ みて！

## 司法書士による無料相談会を開催

秋田県司法書士会による相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。相談される際は事前予約が必要です。※毎月第3木曜日実施  
□日時 1月17日(木) 13時～16時  
□会場 潟上市役所飯田川庁舎2階

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会  
電話 018-874-2610 / 有線 4451

## 福祉サービスの苦情に応じて

解決に向けたお手伝いをします

秋田県福祉サービス相談支援センターは、福祉サービスについての不満や要望、苦情などの相談に応じて解決へのお手伝いをします。

「職員に嫌なことを言われた」「思っていたサービスの内容と違う」「問い合わせせても、くわしく説明してくれない」など苦情があるときは、まず施設事業所の担当窓口へお話しください。

または、直接話しにくい場合や、話し合ってもなかなか解決しないときは、秋田県運営適正化委員会(秋田県福祉サービス相談支援センター)へご相談ください。

## 【問い合わせ】

秋田県福祉サービス相談支援センター  
(秋田県運営適正化委員会)  
電話 018-864-2726

## 防衛省採用試験のお知らせ

### ①自衛官候補生(男子)

- 受験資格 18歳以上27歳未満男子
- 受付期限 平成25年2月12日まで
- 試験日 平成25年2月17日(日)

### ②防衛大学校学生(一般/後期)

- 受験資格 高卒(見込み含む)  
21歳未満の男女
- 受付期間

平成25年1月23日から2月3日まで

- 試験日 平成25年3月2日(土)

【問い合わせ】自衛隊秋田募集案内所  
電話 018-864-4929

## 使用者も労働者も、必ずチェック!

秋田県「特定最低賃金」を改定

すべての産業及び労働者に適用される『秋田県最低賃金』は平成24年10月13日から「時間額645円」に改正されています。また、特定の産業に適用される4つの「特定最低賃金」についても次のとおり改正されました。

- ・非鉄金属精錬・精製業  
時間給 779円(H24/12/30より適用)
- ・電子部品、電子回路等製造業  
時間給 715円(H24/12/30より適用)
- ・自動車、同附属品製造業  
時間給 751円(H24/12/30より適用)
- ・自動車、同部品・付属品小売業  
時間給 738円(H24/12/30より適用)

## 社団法人秋田被害者支援センター

### H25年度ボランティア支援員を募集

秋田県被害者支援センターは、犯罪や事故等に遭われた被害者とその家族の方々の悩みの軽減や心のケアを目的にボランティア支援活動員による電話相談や法廷や病院等への付き添い支援等を行っています。

□応募資格 20歳以上65歳以下で心身共に健康な方で、支援活動等に必要知識や技術を習得する研修に参加でき、かつ支援活動を行える方。

## □募集期間

平成25年2月1日～2月28日

※希望される方は同センター事務局まで電話連絡してください。

## 【問い合わせ】

社団法人秋田被害者支援センター  
(秋田県社会福祉会館本館4階)

電話 018-893-5935

## 歩行型除雪機による事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使用する際には使用者の責任において正しく、安全に作業しましょう。

(1) まわりに人がいるときは使わない  
除雪作業中はまわりに人を近づけないこと。

(2) 雪かき棒をつかって!

ローター等の雪詰まりを取り除くときは必ずエンジンを停止させ、雪かき棒を使うこと。

(3) エンジンをかけたまま離れない!  
作業時以外は必ずエンジンを停止させておくこと。

(4) 後方に注意!  
後進する時は足元や後方の障害物に気をつけること。

## 【問い合わせ】

社団法人日本農業機械工業会

電話 03-3433-0415

## 図書カードが当たる

### 広報クイズ

No. 257

#### ◆今月の問題

①今年、平成25年の干支は何でしょうか?

②今月号で紹介したむし歯のなかった子は全員で何人でしたか?

#### ◆応募の方法

ハガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

#### ◆あて先

〒018-11596

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場総務課広報担当まで

#### ◆しめきり 1月21日(月) 消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。

前回の答えは、①エゴ、②辰(たつ)年でした。



# みんなの ひろば



畑澤 雅さん (街道)

総理大臣になって、日本を平和で安全な楽しい国にしたいです。



畠山 楓花さん (さくら)

私はバドミントンのプロ選手になって、優勝カップをもらいたいです。



草階 陽さん (井内)

私はバレー選手になって日本を元気づけたいです。



鷺谷 太一さん (仲台)

ぼくの夢は、お笑い芸人になって、みんなに笑いをとどけることです。



松岡 遥さん (街道)

動物園の飼育係になってむずかしい動物のはんしょくをしたいです。



鷺谷 華奈さん (海老沢)

パティシエになってみんなを笑顔にさせるおかしを作りたいです。



安田 夏音さん (寺沢)

建築デザイナーになってたくさんの人が買ってくれる店を作りたいです。

【お詫びと訂正】 広報12月号『いかわっこの夢』で掲載した写真と氏名に誤りがありましたので訂正して再掲いたします。

## 短歌

### 井川短歌会詠草

正月の飾り羽子板作りたり刺繍の鶴の金糸が光る  
 テレビドラマ見ていてふつつつ湧きて来ぬ過ぎたる日々の苦楽重なり  
 み仏の好みし風呂吹き大根を供えて家族の健康を祈る  
 紅さして今が一番幸せと言いつける母は卒寿となりぬ  
 四季巡り最後となりしカレンダーの隣りに掲げる新年の暦  
 日陰なればつぼみに終る花ならん石路ひっそり雪降る庭に  
 年毎に夢は小さくなるものか行く末見ゆる峠に立てば

鈴木ヒロ子  
 渡辺 京子  
 児玉千代子  
 小林 康子  
 遠藤恵美子  
 斎藤富美男  
 伊藤ミヤ子  
 すずきいさむ



## イザンの 楽しい英会話

### At the Airport

空港にて

Airports are busy places, and it is easy to feel overwhelmed. But don't be afraid to ask for help.

空港はとても混んでいる所で、圧倒されてしまいます。しかし、困ったときは遠慮せずに助けを求めてください。

Amanda : Excuse me, where is the check-in counter?

アマンダ：すみません、搭乗窓口はどこですか？

Emily : Which airline are you flying?

エミリー：どの航空会社で行かれますか？

Amanda : Delta.

アマンダ：デルタ航空です。

Emily : OK. Delta is over there.

エミリー：分かりました。デルタ航空は向こうです。

Amanda : Thanks. What about the security gate?

アマンダ：ありがとう。では手荷物検査所はどこですか？

Emily : That's on the second floor.

エミリー：2階にあります。

Amanda : OK, thank you.

アマンダ：分かりました、ありがとう。





□3歳児



□1歳6か月児

ほくたけ  
もいっしょに  
なごうたよ!

鈴木 月晴ちゃん  
(坂本)

工藤 愛優ちゃん  
(中下村)

松田 結翔ちゃん  
(田中)

白川 翔紀也ちゃん  
(田中)

森田 諒ちゃん  
(街道)

渡部 葵衣ちゃん  
(新聞)

## 「わいわい広場」まぐろっど

## 保健だより 1月分

☆1月の予定(時間:9時30分~11時30分)

開催日	場所(内容)
7日(月)	こどもセンター
10日(木)	健康センター
11日(金)	こどもセンター
15日(火)	健康センター
17日(木)	健康センター
18日(金)	★「お話しのでん」(10:30~) 今戸児童館
21日(月)	今戸児童館
24日(木)	こどもセンター
	★「お誕生会」(10:30~)
	★「鬼のお面をつくろう」 (10:45~)
25日(金)	今戸児童館
28日(月)	健康センター
31日(木)	★「手作りらんど」(10:00~) 健康センター

※週3回(月、木、金)月曜祝日の場合は火曜実施。

### あけましておめでとうございます 今年もよろしくお祈りいたします

一面真っ白な雪景色を目にすると子どもたちは気持ちは踊り、目は輝き、もうじつとしてはいられません。見て触って口にして、音を感じて匂いを感じて転げまわって遊ぶなど北国ならではのこの季節、雪遊びを存分に楽しませてあげましょうね。

### 手作りらんど／ふわふわシュシュ

□と き 1月28日(月) 10:00~11:15

□会 場 健康センター

□参加料 200円(材料代として)

※ママのリフレッシュ講座です。託児あり  
参加の申込みは1月21日(月)までに。

【問い合わせ】井川こどもセンター  
電話 018-874-4151 有線 4305

### 健康相談・母子健康手帳交付

月日	健診名	内 容	時間・会場
1月7日 21日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00~17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	

### すくすく学級・乳幼児健診

月日	健診名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
1月25日 (金)	すくすく学級	H24年10月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	H24年9月、6月、 3月、1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

○7ヶ月児(H24年6月生まれ)は離乳食指導がありますので1時までに受付を済ませてください。

### 予 防 接 種

月日	区 分	対 象 者	受付時間・会場
1月8日 (火)	不活化ポリオ予防接種	H17/7/6~H24/10/9生まれで生ポリオワクチン投与を2回接種していない児	13:30~14:00 井川町診療所
1月21日 (月)	3種混合予防接種	1期初回:H24/1/19~H24/10/22生まれ及び7歳6か月未満で未実施児 1期追加:初回(3回)終了後1年経過児	
	4種混合予防接種	1期初回:H24/1/19~H24/10/23生まれ及び7歳6か月未満で3種混合・ポリオワクチン未実施児(受付14:00~14:30)	
1月28日 (月)	MRワクチン接種	1期:H23/1/26~H24/1/29生まれ児 2期:H18/4/2~H19/4/1生まれ児	
1月31日 (木)	B C G接種	H24/7/29~H24/11/1生まれの児	

### 子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月~金曜日の13:30~16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話 880-3013

### 食生活改善推進員養成講座・協議会研修会

月日	内 容	時 間
1月22日 (火)	・ウォーキング ・食生活プランの立て方(講話)	9:30~12:00 健康センター
1月29日 (火)	・ウォーキング ・減塩学習会(講話及び調理実習)	9:30~13:00 農環センター

人口などの動き	
(12月1日現在)	
人口 男	2,525人 (-64)
女	2,817人 (-72)
計	5,342人 (-136)
世帯数	1,768戸 (-12)
( )内は前年同月との比較	

## 慶 弔 だより

(11/21~12/20届出)

### ■ご結婚おめでとう

- 鈴木 誠 (秋田市)
- 佐藤 弘子 (小 泉)
- 鎌田 康宏 (秋田市)
- 齋藤 郁子 (赤 沢)

### ■お悔やみ申し上げます

- 佐藤キミエ (90歳・横 岡)
- 遠藤 チヨ (89歳・今 戸)
- 伊藤 ワカ (76歳・今 戸)
- 工藤テツエ (87歳・羽 立)
- 伊藤 フミ (89歳・八 幡)
- 渡部 昇悦 (72歳・新 間)
- 遠藤 良子 (71歳・今 戸)
- 伊藤 チヤ (92歳・赤 沢)
- 鷲谷 ミヨ (95歳・海老沢)
- 工藤 ハル (94歳・羽 立)

お願い：慶弔だよりに氏名等の掲載を希望されない方は届け出の際に『戸籍窓口』へ申し出ください

### 善意 地域福祉基金へ

- ・横岡町内の佐藤久巳さんより、亡母キミエさんの香典返しとして
- ・新屋敷町内の藤田馨さんより、亡母京子さんの香典返しとして
- ・赤沢町内の伊藤重光さんより、亡母チヤさんの香典返しとして
- ・坂本町内の湊光衛さんより、亡祖母エサさんの香典返しとして
- ・新聞町内の渡部チヨさんより、亡夫昇悦さんの香典返しとして

ありがとうございました

## 「税について」

### 秋田北地区納税貯蓄組合 連合会長賞

税を正しく理解して、税に対する意識を高めてほしいと毎年、全県の中学生を対象に行われる「中学生の税についての作文コンクール」に寄せられた作品より入賞された井川中学生を紹介いたします。



川村 英恵さん (さくら)

井川中学校3年 川村 英恵  
私はこれまで税というと、国民の義務ということと公共施設建設などのために使われるお金という認識しかありませんでした。しかし、今回、作文を書くために税金について考え、調べてみたことで、税金は私達の身近にあるものだということを知りました。

私の家では毎年年末になると祖父母の家へ行きます。しかし、祖父母の家は遠く、車酔いしやすい私は高速道路があることにとても感謝していました。その高速道路にも税が関係していると知ったとき、私はとても税に興味をもちました。

私は福祉施設で働いている両親に税のことについて聞いてみました。すると、高齢者のために使われている税もあることを知りました。直接国民のために使われている税もあって、税はその人達を助けているのだと思いました。

税のことについて調べていると税金を払わない人がいることがはじめてわかりました。そのような行為を脱税というそうです。脱税する人達の言い分は人それぞれですが、私はもう少し税金について正しく理解し、脱税した人も税金に助けられていることを自覚すれば、少なからず納税してくれる人がいるのではないかと考えました。それと同時にそうなるのであればいいと思います。

最近、テレビや新聞などで「消費税の増税」という言葉をよく見ます。財務省は増税は必要だという立場を表明しているそうです。私は、消費税が増える商品を購入するときに支払う金額が少し増えて、消費者からすれば得ではないことだ、ということはわかりました。なぜ消費税を増やすのか私はとても気になります。

なりました。調べてみると、将来増えると予想されている社会保障費の財源として増税されるそうです。私も、これからの将来のためや国民のために使われる税金ならば、増税する必要があるのだ、と思います。

私は、税のことについて詳しく調べて、はじめて分かったことがたくさんありました。税は私達の生活において、欠かすことのできないものだということ、そして、税はたくさんの方の役に立っていることなど、この作文を書いて改めて税の大切さを知ることができました。これからも税に関することや学んだことを書いて改めて税の大切



## ひとりごと

ふり返った「いかわの一年」。日常の忙しなさにかまけて日々を顧みることも少ない中、広報紙のバックナンバーを開いて記憶をたどると「今年の出来事だっけ？」なんて、時間を遡る記憶もままならない有様。しっかりと記憶にとどめていただけの話題を、皆様にお届けできますよう本年も広報いかわを宜しくお願いいたします。㊦

施設の利用状況 (11月)	
( )内は4月からの累計	
■町内無料巡回バス	2909人(21,905人)
■環境改善センター	484人( 6,628人)
■町民体育館	1,769人(15,470人)
■町民武道館	694人( 2,911人)
■町営野球場	8人( 3,019人)
■定住促進センター	1,019人( 8,076人)
■日本国花苑施設	643人(11,583人)
■老人福祉センター	1,356人(10,226人)
■ごみ処理場	83t( 702t)
■し尿処理場	62kl( 481kl)